

月

Gessin
GOVERNOR'S
MONTHLY LETTER

信



11月号 No.6
NOVEMBER
2023

ロータリーの偉人⑥

Courtesy of Rotary International.

Arch C. Klumph

ロータリー財団の設立者 アーチ C. クランフ

アメリカ ペンシルベニア州生まれ。オハイオ州で事業を成功させた後、1911年「クリーブランド・ロータリークラブ」の設立会員となる。1913年にはクラブ会長となり、1916年国際ロータリーの会長に就任。ロータリーの標準定款・細則作成の責任者であったこと、地区ガバナー職を創設したこと、また年次地区大会等、現在のロータリーの基本的な仕組みを作ったことにより、ロータリーの組織づくり強化に大きく貢献。RI会長任期の終わりに近づいた1917年のアトランタ大会で、クランフはロータリアンに「ロータリーは今、新たな時代に踏み出している。これまでに形づくられた輝かしい原則を実践するための運営手法の改善が、私たちに求められている」と呼びかけ、そのひとつが基金の設立、すなわち後のロータリー財団の設立となる。

〈2023-2024年度 第2700地区ガバナーメッセージ〉

ロータリーを開き、ロータリーを前進させよう

国際ロータリー第2700地区ガバナー

吉田 知弘 (福岡東RC)



2023-2024年度国際ロータリーのテーマ
世界に希望を生み出そう



ロータリー財団月間、 世界インターアクト週間によせて

国際ロータリー 第2700地区

ガバナー 吉田 知弘 (福岡東 RC)

RIは、11月を「ロータリー財団月間」として特別月間に指定しています。また、11月5日を含む月曜日から日曜日までの1週間は「世界インターアクト週間」として指定されています。まずは、この「ロータリー特別月間(特別週間)」を「ロータリーの友」のホームページにアクセスしておさらいしてください(ロータリーの友 | THE ROTARY-NO-TOMO)。この二つの特別月間、特別週間については、それぞれロータリー財団委員会、インターアクト委員会より詳しい説明の記事が寄せられることでしょう。ここでは、ごく基本的なことを学ぶことにしましょう。

ロータリー財団について

1. ロータリー財団は総合百貨店

私は、地区米山記念奨学委員長を務めていた当時、ロータリー財団(The Rotary Foundation: 略称「TRF」)とロータリー米山記念奨学会とを対比させ、前者は「総合百貨店」であり、後者は「特殊専門店」であると説明していました。どちらも広くロータリアンから寄付を募り、これを管理・運用して、奉仕事業に資金を供給する団体(機関)である点は同じです。大きな違いは、米山記念奨学会(米山記念奨学事業)が、RIの承認の下、日本のロータリーにより多地区合同奉仕事業として組織化され、日本における外国人留学生の支援を対象を特化しているのに対し、ロータリー財団は、国際ロータリーに並立し、ロータリーが世界規模で行う様々な奉仕事業を資金供給の対象としている点です。対象地域は全世界であり、奉仕事業の内容や対象範

囲にも特別な制限はありません。

もちろん、財団の資金はどのようなことにも使ってよいわけではありません。ロータリー財団には「世界でよいことをしよう」(Doing Good in the World)という有名な標語があり、ロータリアンの善意を受けた資金を人道的又は教育的な奉仕事業に活用し、地域社会の発展や国際平和の推進に貢献することを目的とします。また、その資金がより有意義に、より効果的に活用されるよう、その対象となる奉仕事業は地域社会や国際社会に対して「持続可能で測定可能な好ましい変化(インパクト)」をもたらすものであることが推奨されます。行動計画に「より大きなインパクトをもたらす」と宣明されているのもこの意味です。

このロータリー財団の定義や使命については、ロータリー財団章典において次のように規定されます。後掲のリソース集からロータリー財団章典とロータリー章典を参照して、国際ロータリーの使命と対比してみても面白いでしょう。章典関係はなかなか見る機会が少ないことと思いますので、以下に抜粋します。是非参照してみてください。

・ロータリー財団の定義

ロータリー財団は、ロータリークラブおよび地区を通じて実施される、承認された人道的および教育的活動の支援のために寄付を受け付け、資金を分配する非営利財団である(ロータリー財団章典10.010./2011年9月管理委員会会合、決定8号)。

・ロータリー財団のミッションステートメント

ロータリー財団は、ロータリアンが、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保全に取り組み、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるように支援する(2020年6月管理委員会会合、決定131号)。

・国際ロータリーのミッションステートメント(使命)

国際ロータリーは、他者に奉仕し、高潔さを促進し、事業と専門職務および地域社会のリーダーの間の親睦を通じて世界理解、親善、平和を推進する(ロータリー章典26.010.1)。

2. ロータリー財団の7つの重点分野

(1) ロータリー財団の7つの重点分野に関しては、これまでの月信でも何度かご説明しました。ここでは、2つのリソース(「[ロータリー財団参照ガイド](#)」、「[重点分野の基本方針\(2023年4月版\)](#)」)から、重点分野に関する基本的なコメントを抜粋して、皆さんの学びに供したいと思います。

・重点分野(「[ロータリー財団参照ガイド](#)」8ページ)

ロータリーは、平和の取り組みを支え、ポリオを根絶するために、国際的な協力関係を築き、人びとの生活を改善し、より良い世界をつくることに尽力しています。ロータリーのすべての奉仕プロジェクトはこれらの分野を中心としています。グローバル補助金と大規模プログラム補助金による人道的プロジェクト、奨学金、職業研修チームはいずれも、ロータリー財団の以下の重点分野の少なくとも

一つにおける特定の目標をめざすものであることが条件となります。

・基本コメント(「[重点分野の基本方針\(2023年4月版\)](#)」)

a) 平和構築と紛争予防

(Peacebuilding and conflict prevention)

ロータリーは、地元や海外の地域社会における紛争転換を促す活動を通じた、平和構築と紛争予防に関連する研修、教育、実践を支援します。

b) 疾病予防と治療(Disease prevention and treatment)

ロータリーは、疾病の原因と影響を減らすための活動を支援します。この分野のプロジェクトは、医療サービスへのアクセスの改善および拡充、医療機器の提供、または医療従事者の研修によって医療システムを強化します。

c) 水と衛生(Water, sanitation, and hygiene)

安全な水源の管理と保護を促し、安全な飲み水と衛生(衛生設備や衛生教育など)への普遍的かつ公平な利用を実現する活動を支援します。ロータリー財団は、環境的に健全で、測定可能かつ持続可能な介入を通じて、政府、諸機関、地域社会が水と衛生の分野における事業を管理できるようエンパワメントを図ることに力を入れています。

d) 母子の健康(Maternal and child health)

ロータリーは、母子の健康を改善し、5歳未満の幼児の死亡率を減らすための活動と研修を

支援します。この分野のプロジェクトは、医療サービスへのアクセスの改善および拡充、医療機器の提供、および医療従事者の研修によって、医療システムを強化します。

e) 基本的教育と識字率向上

(Basic education and literacy)

ロータリーは、すべての子どものための教育を改善し、子どもと成人の識字率を高めるための活動と研修を支援します。

f) 地域社会の経済発展

(Community economic development)

ロータリーは、貧困地域や十分な支援が得られない地域で測定可能かつ長期的な経済発展を創出し、人びとと地域社会が貧困を緩和していけるよう支援します。

g) 環境 (Environment)

ロータリーは、天然資源の保護と保存を強化し、環境の持続可能性を高め、人と環境との調和を促す活動を支援します。ロータリーにおいて環境の持続可能性とは、生物の最善の利益のために、生態学的完全性、地球の健康、将来の世代をサポートする方法で、地球の天然資源の責任あるケアと使用が行われるようにすることを意味します。

(2) いかがでしょうか。興味をもたれた方は、是非、この二つの文献を参照してみられてください。マイロータリーから入れば、これらのリソースにアクセスすることができます。

ここでは、私が気付いたこととして、3つのことを指摘しておきます。

① まず、この重点分野がグローバル補助金のよう
大きな資金を振り向けるための指標となっている
ということです。これは、多様な奉仕分野の中でも、特に資金を重点的にポスティングするだけの意義があると考えられることによるので、よりサイズの小さい奉仕プロジェクトを考案する場合であっても、そのアイデアを練る上での参考になるはずで

す。その意味でも参照する価値があります。

② 次に、「測定可能性」「持続可能性」などビジョン声明と行動計画に表れる重要なキーワードがここに頻繁に表れているということです。両者が軌を一にしていること、そして奉仕プロジェクトを主導する重要な指標となっていることが理解されるかと思いますが。行動計画の中で使用される「インパクト」という用語も、「ロータリーの行動によってもたらされるポジティブで長期的な変化」をいうものと定義されています。私たちは自分たちの奉仕事業を計画するとき、それが本当に社会のニーズに適い社会の注目と敬意を集めるに足りるものかを考えるはずです。ここに挙げた視点がそのヒントになることを覚えておかれるとよいでしょう。

③ 様々なリソース (参考資料や情報) は、実は「マイロータリー」からダウンロードすることができます。興味を持たれた方は、是非マイロータリーにアクセスしてみてください。ロータリーの活動に有益ないろいろな情報やヒントに出会うことができます。

世界インターアクト週間について

RI理事会は、ロータリークラブとインターアクトクラブに11月5日を含む1週間を「世界インターアクト週間」として遵守するように奨励しています。これは、ロータリークラブとインターアクトクラブを「国際規模の活動」に参加させるためとされます。

詳しい説明はインターアクト委員会からの説明とマイロータリーの説明に譲りたいと思います。是非以下のリンクからマイロータリーにアクセスしてみてください。
11月5～11日は「世界インターアクト週間」— ロータリーボイス (rotaryblogja.org)

PDFでは各項目をクリックすると資料を閲覧またはダウンロードできます。
項目によっては事前にマイロータリーへのログインが必要になります。

一般的な参考資料

マイロータリー
2023-24年度テーマロゴ
2023-24年度RIテーマ講演
2023-24年度会長イニシアチブ(概要)
ロータリー賞
組織規定・ロータリー章典・R財団章典
決議審議会・規定審議会
ロータリーについて
ロータリーの優先活動
ロータリーの組織構成
ロータリーのリーダー
パートナー
ロータリーの歴史
年次報告 / 財務情報
ロータリーのラーニングセンター

ロータリーの行動計画

行動計画のリソース
「クラブを通じてできること」のチラシ
戦略計画立案ガイド
戦略的優先事項の白書 1・2・3・4

多様性、公平さ、インクルージョン

多様性、公平さ、インクルージョンに関するリソース
ロータリーのDEI行動規範
DEIに関する用語とその説明
「多様な会員が集まるクラブに」の調査
マイクロアグレッションへの対応方法(演習)
マイクロアグレッション:謝る時のポイント

ロータリー財団

ロータリー財団について / 歴史
重点分野
重点分野のパンフレット
ロータリー財団参照ガイド
グローバル補助金ガイド
グローバル補助金のモニタリングと評価の計画に関する補足資料
ご寄付
ご寄付の方法
計画寄付
寄付者の認証

持続可能性のための6つのステップ

ロータリーカード(オリコ)
ロータリーカード(ダイナース)
寄付&補助金ニュースレター
ポール・ハリス・ソサエティ
ロータリー平和フェロシップ:ロータリアンの役割
ロータリー補助金
恒久基金

ポリオプラス

ポリオ根絶(End Polio Now)支援サイト

会員増強

会員増強

クラブの現状を評価し、適応する
クラブ計画アシスタンス
クラブの健康チェック
会員増強のための評価ツール(下記一括)
・地元の職業を反映したクラブに(職業分類調査)
・多様な会員が集まるクラブに(会員多様性調査)
・入会候補者を見つける(会員候補者情報の収集)
・会員維持力を高める(会員維持調査・分析)
・会員の満足度を高める(会員満足度アンケート)
・退会の理由を理解する(退会者アンケート)

現会員の参加を促す

奉仕と友情の輪を広げよう
スキルとネットワーク

入会候補者をつなげる

入会候補者向けのチラシ
「ロータリーとは?」名刺サイズのカード
入会候補者向けイベントの開催
「若い世代の職業人とともに」デジタルキット
カスタマイズ可能なクラブパンフレット

入会候補者を見つける

入会候補者への対応マニュアル

法人会員導入ガイド

入会候補者情報プログラムでクラブの会員増強を図る

入会候補者情報プログラムで地区の会員増強を図る

ロータリーの成長を導くイベントを計画しよう

新会員が溶け込みやすい環境をつくる

ロータリーへようこそ(ビデオ)
新会員オリエンテーション
ロータリーの基本情報

活気あるクラブをつくる

会員増強ガイド:地域に合った計画を立てよう
元気なクラブづくりのために
クラブ運営の柔軟性
クラブ会員増強委員会のためのチェックリスト
地区会員増強委員長 研修セミナー

新クラブを結成する

新クラブをつくろう
ロータリークラブ結成ガイド
クラブのモデル
衛星クラブのガイド
パスポートクラブのガイド
新クラブを育成する

ロータリーの奉仕・参加促進

地域調査の方法
「地区委員会」のページ
奉仕・参加促進に関する動画
プロジェクト向上プロセスに関するよくある質問
プロジェクトフェア
プロジェクトの流れに関するリソース
・My ROTARYのフォーラム
ーグループへの参加手順
・ロータリーショーケース
ーロータリーショーケースガイド
ロータリー行動グループ
ロータリー地域社会共同隊 (RCC)
ロータリー重点分野ガイド
ロータリー奉仕のニュースレター
職業奉仕の手引き:実践しよう
ロータリー親睦活動グループ
ロータリー友情交換

若いリーダーのためのリソース

インターアクト
インターアクト唱題 ロータリークラブとアドバイザー向けのガイド
ローターアクト
ローターアクトハンドブック
標準ローターアクトクラブ定款
青少年交換
青少年交換ハンドブック
ロータリー青少年保護の手引き

ロータリーの公共イメージ

ロータリーボイス (ロータリーの公式ブログ)
ブランドリソースセンター
ロータリーのブランドについて
「世界を変える行動人」のメッセージ
広報
メッセージ作成ガイド
メディアセンター (ロータリーの概要資料など)

学友

ロータリーの学友

役割別・運営

新会員
クラブの役割
研修リーダー
地区の役割
クラブと地区の運営
ニュースレター (登録)
各種レポート
ロータリークラブセントラル

各種賞・表彰

各種賞・表彰

ロータリー国際大会

ロータリー国際大会

関連団体

ロータリーの友
四つのテスト (由来)
ロータリアンの行動規範
決議 23-34 (英語・日本語)
ポール・ハリスとロータリー (アニメーション)
ロータリー文庫
(公財)ロータリー米山記念奨学会
(公財)米山梅吉記念館
(一社)国際ロータリー青少年交換多地区合同機構
情報研究会
RLI日本支部
GPEI / 世界ポリオ根絶推進計画

ウクライナ支援

ウクライナ危機へのロータリーの対応・支援方法



シンガポール国際大会のご案内

2024年5月25日(土)～29日(水)

大会会場のご案内

国際大会はマリーナベイ・サンズ・エキスポ&コンベンションセンター (Marina Bay Sands Expo & Convention Centre) で開催され、ナショナルスタジアム (National Stadium) で本会議が行われます。

大会登録について

◆登録料

- ① 2023年06月01日～ 23年12月15日まで: 500USドル
- ② 2023年12月16日～ 24年03月31日まで: 595USドル
- ③ 2024年04月01日～ 24年05月29日まで: 695USドル

◆登録料に含まれるもの

- ・講演が行われる国際大会の開会式、閉会式、
- ・本会議への入場
- ・コミュニケーション、リーダーシップ、プロジェクト管理などのトピックについて学べる情報豊かな分科会への入場
- ・友愛の家に設置された各種ブースでの交流や情報交換
- ・友愛の家と本会議での地元アーティストによるエンターテインメントと音楽

◆登録料に含まれないもの

- ・大会前行事
- ・ロータリー主催/
ホスト組織委員会主催チケット制行事
- ・宿泊費、食費、空港とホテル間の交通
- ・土曜日の「友愛の家」のみにご登録の場合、5月25日(土)の友愛の家への入場以外すべて

◆登録方法

- ① 各個人でマイロータリーから登録
- ② 現地で直接登録

大会プログラムについて

5月24日(金)

- ・青少年交換役員 大会前会議
- ・青少年交換役員 晩餐会

5月25日(土)

- ・友愛の家グランドオープニング
- ・青少年交換役員 大会前会議
- ・ガバナーナイト

5月26日(日)

- ・日本人親善朝食会
- ・友愛の家 ・開会本会議

5月27日(月)

- ・友愛の家 ・第2回本会議 ・分科会
- ・会長主催昼食会

5月29日(水)

- ・友愛の家 ・第3回本会議 ・分科会
- ・会長エレクト主催リーダーシップ昼食会

5月28日(火)

- ・友愛の家 ・第4回本会議 ・分科会
- ・「ロータリー財団 世界に希望を生み出す」昼食会
- ・閉会本会議

RI第2700地区オフィシャルツアーのご案内

◆期間

5月23日(木)～5月27日(月)5日間【3泊5日】

◆最少催行人員

15名様【上限に達した場合はその時点で締め切りとさせていただきます。(定員25名様)】

◆ご旅行代金

エコノミークラス：508,000円 【シングル追加代：お一人様あたり138,000円】

[含まれるもの] 上記記載の交通費(燃油・空港諸税(2023年7月現在)含む)、宿泊代(2名1室利用)、2日目観光費用、
■食事代(朝食2回・昼食1回・夕食4回(機内食は除く)ガバナーナイト・会費を含む)、添乗員費1名同行費用
 *契約成立後に燃油サーチャージが増減されても追加徴収/払戻しはありません。

[含まれないもの] 大会登録料(開会式(第一回本会議)・第二回本会議・第三回本会議)、渡航手続き費用、行程未記載食事代、各種OP観光費用、その他現地発生飲料代ほか、個人的性質により発生するもの(タクシー代など)、ビジネスクラス追加代(料金変動制となります。お問い合わせください)

◆航空会社：SQ:シンガポール航空 *エコノミークラス25席確保済み

◆ホテル：スイスホテル ザスタンフォードまたは、同等ホテル

日程表

期間	月日(曜)	地名	現地時間	交通機関	工程	食事
1	5月23日(木)	福岡空港 福岡発 シンガポール着	07:30 09:45 15:20	SQ655 専用車	福岡空港国際線ターミナル集合予定 空路、シンガポールへ 到着後、入国審査・荷物受取り、その後ホテルへ 夕食：ホテル周辺または市内にて想定 (シンガポール泊)	夕：○
2	5月24日(金)	シンガポール	09:00	専用車	シンガポール市内観光へ マウント・フェーバー、サルタンモスク、マーライオン等 夕食：ホテル周辺もしくは、市内にて想定 (OP) ナイトサファリ (シンガポール泊)	朝：ホテル 昼：○ 夕：○
3	5月25日(土)	シンガポール	18:00	専用車	終日：自由行動 前日大会登録 友愛の家(グラントオープン) 夕食：ガバナーナイト 市内レストランにて想定 (シンガポール泊)	朝：ホテル 昼：— 夕：○
4	5月26日(日)	シンガポール	18:00	専用車	(OP) 日本人親善朝食会 (*通常12:00チェックアウトとなります) 開会式(第一回本会議) 市内より、夕食後、空港へ (機中泊)	朝：— 昼：— 夕：○
5	5月27日(月)	シンガポール発 福岡着	01:20 08:10	SQ656	深夜空路、直行便にて福岡へ 福岡着 お疲れ様でした!	朝：機内

シンガポール トラベルメモ

◆日本との時差

シンガポールが1時間遅い

◆通貨：シンガポールドル(SGD)

1ドル約109円(23年9月現在)

◆電源

電圧220V - 240V(日本は100V)

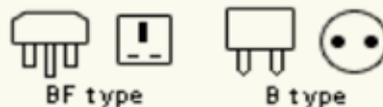
*日本の電化製品と電圧が異なるため、十分にご確認の上ご利用ください。

◆変換器

BFタイプとB3タイプ

*日本の電気製品とは異なる形状のため、変圧器と

アダプターが必要になります。



◆シンガポールの5月の気温・気候：

赤道直下のシンガポールは年中常夏の国です。
湿度が高く、朝晩にスクールがよくあります。

最高気温：約32℃/最低気温：約25℃

*ご参考 福岡県の場合

最高気温：26℃/最低気温：17℃

お申込みから出発までの流れについて

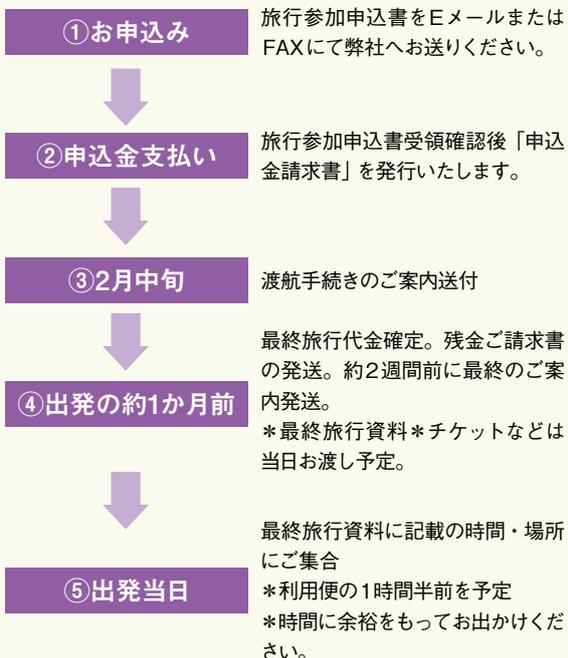
旅行参加申込書をお一人様につき1枚EメールまたはFAXにて弊社(JTB福岡支店)へお送りください。
旅行参加申込書はガバナー支援室から各クラブに宛てにメール送信いたします。

Eメール:t_himeno558@jtb.com FAX:092-716-9131

申込書受領確認後、2週間以内に弊社より「申込金請求書」を送付いたします。
弊社が申込金を受理した時点で契約の成立となります。

◆お申し込み締め切り日 **2024年1月31日(水)**

出発までのスケジュールイメージ ※オフィシャルツアー



パスポート(旅券)とビザ(査証)について

ご旅行時にお持ちいただくパスポートの残存期間の規定及びビザの規定は、下記の通りです。なお日本国籍のパスポートで観光目的の旅行の場合は以下の通りとなりますのでご確認ください。

◆パスポート(旅券)の残存有効期間

シンガポールは、入国時に6か月以上の残存有効期間が必要となります。

◆電子入国カード

電子入国カード・健康申告書が必要となります。到着日を含めて3日前以内に専用サイトまたは専用アプリより各自事前提出が必要となります。

◆ビザ(査証)

観光が目的で30日以内の滞在の場合、ビザは必要ありません。

オプションツアーのご案内

1. ナイトサファリツアー・トラム付(食事無し)

催行日時: 5月24日(金) 市内19:00発 ホテル着22:00頃

◆最小催行人数: 6名 お一人様あたり: 25,000円
夜にだけ入場できる動物園では広大な敷地をトラムに乗って移動しながら動物たちのありのままの姿をご覧ください。

2. ガーデンスバイザベイツアー・ランチ付(食事: 昼食1回)

催行日時: 5月25日(土) ホテル09:00発 ホテル着14:30頃

◆最小催行人数: 6名 お一人様あたり: 30,000円
ガーデンスバイザベイで世界の植物を鑑賞いただいた後は、ご昼食後ラッフルズホテルギフトショップへご案内いたします。

◆お申し込み・お問い合わせ先/旅行企画・実施

株式会社JTB福岡支店

〒810-0072 福岡市中央区長浜1-1-35 3F

営業時間: 月~金/9:30~17:30(土・日・祝日 休業)

総合旅行業務取扱管理者: 阿部敬行

担当: 姫野妙子

TEL: 092(731)0685 FAX: 092(716)9131

MAIL: t_himeno558@jtb.com

観光庁長官登録旅行業第64号 一般社団法人日本旅行業協会正会員

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。
この旅行契約に関し、担当者からの説明にご不明な点がございましたら、ご遠慮なく下記の取扱管理者にお尋ねください。



ロータリー財団委員会 ロータリー財団月間

ロータリー財団委員会 委員長 中村 光 (宗像RC)

11月はロータリー財団月間。ポリオのない世界まであと少し

日頃はロータリー財団の活動にご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

11月はロータリー財団月間です。各ロータリークラブ・会員の皆様のロータリー財団に対して認識を深める良い機会です。例会、クラブプロジェクト等でロータリー財団に対する行事を行っていただければと思っております。地区ロータリー財団委員会も卓和依頼が多くあり、今年は22件ほど卓話依頼をいただいております。少しでも皆様のロータリー財団活動のお役に立てればと思っております。

1917年、時のRI会長アーチ・C・クランフ氏がアトランタ国際大会で「世界でよいことをしよう」と呼びかけ、ロータリー財団の前身「ロータリー基金」を設立し、カンザスシティロータリークラブより26ドル50セントの寄付を受けたのが始まりです。その後1928年、ミネアポリス国際大会において「ロータリー財団」として承認され現在に至っています。

今では多くのロータリアンと関連団体からご寄付をいただき、その寄付金がポリオ根絶活動・人道支援・地域経済の発展や貢献などのプロジェクトに使われています。

今年度、使用される地区補助金では各クラブからの申請分が地区ロータリー財団委員会審査後、8月下旬に財団本部から承認いただいております。奉仕活動にて補助金をお役立てください。今年度の地区補助金申請件数は過去最多で地区内60クラブ中、半数の30クラブから申請がありました。特に第1グループでは全クラブが、第4グループからは10クラブ中 8クラブから申請をいただいております。皆様のロータリー財団に対する認識の表れだと思っております。

皆様からのご寄付に関しましては円安傾向にあり、ポールハリスの認証を受ける1000ドルを寄付するのにも円に換算すれば多く寄付することになります。逆に財

団の補助金を交付される時はその逆でドルにて寄付を3年前に預けているので円換算すれば多く支払われる傾向があります。ロータリー財団のプロジェクトはすべて皆様からのご寄付によって成り立っております。

近年はRIからの要請により野生株によるポリオ症例数が世界であと数人になったためポリオ根絶に向けて10/24世界ポリオデーを軸にイベントの開催を要請されました。昨年、ポリオデープロジェクトへの計画・実践を行っていただきましたクラブにおきましてはご協力感謝申し上げます。昨年度より多くのクラブの皆様がポリオ根絶に対して多くのイベントをおこなっていただきました。

世界ポリオデーが終わりましてもゴルフコンペ、コンサート、オークションなどをポリオ根絶チャリティイベントとして行っていただければと思います。同時に広報していただきポリオという病気、撲滅への重要性など周知をおねがいします。

ポリオのない世界まであと少しです。さらなるご協力をお願いいたします。

最後に第2700地区の寄付目標は 年次基金 150ドル/人 ポリオ 30ドル/人 合計180ドル/人 ポールハリスソサエティ (PHS) 推進(会員数10%) でございます。ロータリー財団の意義・趣旨をご理解いただき、引き続き寄付のご協力をお願いいたします。

The
Rotary
Foundation



インタラクティブ委員会 世界インタラクティブ週間

インタラクティブ委員会 委員長 八島 英孝 (福岡南RC)

第2700地区では800名近いインタラクティブアクターが活躍しています

インタラクティブは、12歳から18歳の中学・高校生が地元でのボランティアや海外のインタラクティブアクターとの交流を通じて視野を広げ、国際感覚を養うことを目的として活動を行なっています。第2700地区には、現在、5つのエリアと32校のインタラクティブ提唱校があります。この3年間はコロナ禍のなかで思うような活動が出来なかったのですが、今春からは漸く学校同士の交流も自由出来るようになりコロナ前の活発な活動が始まりました。

来たる11月5日(日)から11日(土)までの1週間は、『世界インタラクティブ週間』となっています。ウェブ上の「ロータリーボイス」を開いていただくと、この1週間は世界中で一斉にインタラクティブにスポットを当てようと謳われています。具体的には、①インタラクティブビデオ賞への応募、②アクターやクラブの表彰、③ロータリー

ショーケースでの活動紹介をやりませんか、となっています。ビデオ賞とクラブ表彰は第2700地区ですすでに取り組んでおり、インタラクティブ週間ではないのですが活動報告と活動ビデオを各校に作成してもらい「インタラクティブ年次大会」で表彰をするシステムとなっています。ただ、賞金1000ドルが送られるというRIのビデオコンテストがどのようなものなのか一度見ておきたい気がします。また、第2700地区もそのコンテストにチャレンジしたい気もしています。第2700地区では現在800名近いインタラクティブアクターが活動しており、エリアでの合同会議、年次大会、国内研修など学校同士の交流も活発に行っています。あえて弱点があるとすれば国際理解の育成かも知れません。日本というお国柄でしょうが、海外のアクターとの交流をどうするかということはロータリアンの皆さんのお知恵を借りながらこれから進めていきたいと考えています。



米山記念奨学生紹介



九州産業大学
臨床心理学科
学部4年生

世話クラブ：小倉西RC
カウンセラー：小林康弘

アルナト・ディダル (カザフスタン)

心理学とコミュニケーション力で 在日外国人のサポートをしていきたい

米山ロータリー奨学生のアルナト・ディダルと申します。今は、九州産業大学人間科学部臨床心理学科の4年生で、西小倉ロータリークラブにお世話になっています。私は、カザフスタンのアルマトイ出身です。アルマトイは、様々な文化が交錯する最大の都市です。特にカザフスタンとロシアの文化が顕著に現れており、魅力あふれる街です。また、緑が豊富で、とても心地よい場所です。

私は、カザフスタンの高校を卒業した後、もともと言語が好きで、日本語を習得したいと思い、日本に留学しました。現在、大学では、言語に不安を抱える留学生を言語や生活面の援助、及び心理的な面からのサポートする意義について研究しています。今次研究をスタートした理由としては、去年福岡県の留学生会で役員をしていた際に、言語力に不安があり住みにくいと感じる学生が多いと知ったからです。大学で心理学を学ぶうちに、身近な学生同士が支援し合うピアサポートがその解決策になるのではと考え、こちらをテーマに勉学に励んでいます。実際、私自身も留学経験のある先生に心理面でも支えていただき、学業に打ち込むことができ



います。そのような背景を生かし、将来的には、心理学の知識を生かし、日本に在住する外国人のサポートに携わりたいと考えています。

今年、米山ロータリークラブの奨学生として、カウンセラーやロータリアンの皆様には大変お世話になり、深く感謝しています。小倉西ロータリークラブのサポートにより、私の日本での経験は、非常に実りあるものとなっています。例会の際には、食事の心遣いに感激しており、その温かさから日本の家族のような雰囲気を感じています。クラブの皆さんに支えられ、まるで新たな家族を得たような気持ちで、喜びに溢れています。

また、日本の生活における安心感は、学業に専念する上で非常に重要です。ロータリークラブのおかげで、日本での生活は安定し、より効果的に勉学に打ち込むことができている。これからも感謝の気持ちを忘れず、奨学生としての責任を全うし、日本社会への貢献を目指して努力し続けたいです。

大学の勉強以外では、私は6ヶ国語を流暢に話すことができ、さらに第7ヶ国語としてアラビア語を学習中です。言語は文化の窓であり、異なるバックグラウンドの人々と深いつながりを築く手段です。言語の学習は私の情熱となっており、これからも言語、及びコミュニケーション能力を高め、異文化理解を深めていきたいと思っています。





九州工業大学
宇宙システム工学科
博士2年生

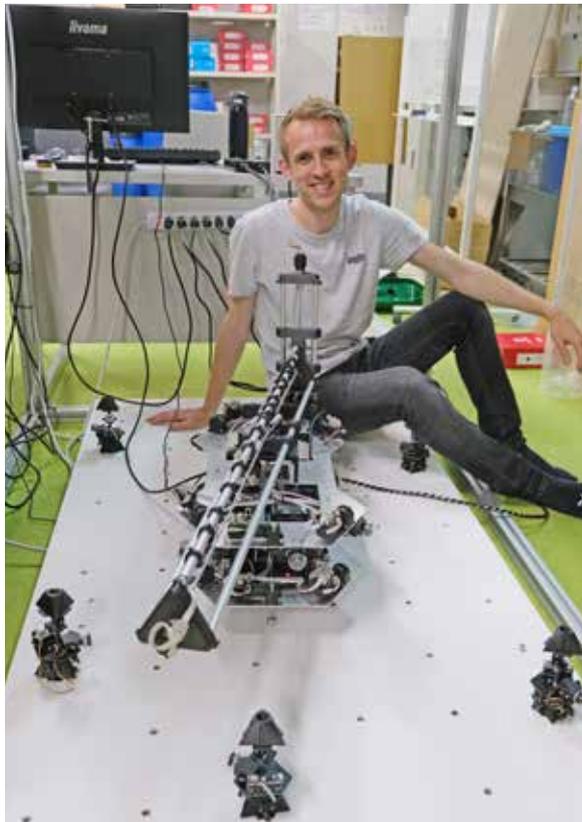
世話クラブ：八幡南RC
カウンセラー：貞包健一

ハームス・サイモン (ドイツ)

いつか宇宙ロボットなどを作りたい

こんにちは。ハームス・サイモンと申します。北九州の八幡南ロータリークラブでお世話になっております。よろしくお願いいたします。

私はドイツのヴォルフエンビュッテルから来ました。その周辺に生まれ、学校に通い、大学を卒業しました。大学一年の時に日本語の勉強を始め、それ以来、日本の文化と言語への関心が高まってきました。2018年、交換留学生として、東北大学に一年行きましたが、帰国後、自分の日本語能力が不十分であり、日本文化について学ぶべきことがまたあると強く感じました。そして、考え抜いた末に再びやって来ました。



この度私は九州工業大学の博士課程に在籍し、宇宙ロボット研究室に所属しています。私の研究について簡潔に説明すると、月や小惑星や火星などの洞窟を探索するための新しいロボット移動方法を検査することです。研究テーマには「宇宙」が含まれているため、私が設計するロボットが近いうちに地球を離れることはありませんが、いつか本物の宇宙ロボットや宇宙機を作りたいと思っています。

私の趣味の一つはランニングです。最近、自分のランニングのコースを広げていて、北九州で新しいルートを走りまして。先週初めて河内貯水池を走ってきました。大正3年(1914年)に建設された貯水池は北九州の山の中にあり、歴史的な赤い鉄橋が架かっていることで知られ、その岸边に沿って歩行者専用道路があります。そこを走った時、山谷風、太陽の暖かさ、咲く花の香りだけではなく日本の歴史の一端も感じる事ができました。

素晴らしいところを見つけたと私は思いました。見たことがないところを探検し、新鮮な体験をでき、また新しいことを学ぶことは、自分の成長を促します。日本に来たことはそのための旅なのです。ロータリー米山記念奨学金のおかげでこの旅を続けることができ、この機会に、日本の全ロータリークラブ会員に感謝申し上げます。





九州女子大学
栄養学科
学部3年生

世話クラブ：福岡城東RC
カウンセラー：武藤理恵子

ウィラッダラ ガマゲ・タルシ マドゥマリー
(スリランカ)

栄養管理士として 日本とスリランカの健康を増進したい

私はヴィラッダラガマゲタルシマドゥマリーと申します。2018年5月スリランカから来日し2年間日本語学校で日本語を学び、その後1年間専門学校で大学進学1年コースを学んだ。現在九州女子大学家政学部栄養学科管理栄養士課程3年生です。子供の時から医療従事者になりたいと思っていた夢を叶うために外国へ行って、スリランカにない技術を使いながら幅広く勉強したかったため日本へ留学した。日本を選んだ理由は他にもいくつかあり、日本は安全な国であることそして、平均寿命世界一位の日本が栄養のことを学ぶために一番適していると感じたからです。子供の時テレビでおしんのドラマを何回も見ていたため、着物着た素敵な日本の女性、そして綺麗な桜学校の教科書でしか見たことなかった富士山が私の中の日本のイメージでした。幼稚園が日本と連携していた幼稚園だったため幼い頃から日本人と会う機会が多かった。中学生時から幼稚園と一緒に連携してあった両親がいない子供たちを扱っている施設でその子供たちに支援していたため、日本人と会ったり英語で話したりしていたため日本に興味を持ちました。

なぜ、管理栄養士になりたかったかというと、子供の時から人間の体と構造、病気などに興味を持っていて高校では、そのための勉強をした。高校卒業後、食生活の乱れで肥満になって経験したいじめなどの嫌な思い出を原因で肥満の時の私みたいに困っている人々に助けたいと思ったため栄養士になりたいと思った。バランスが良い食生活で今健康な人になっているため、それについて幅広く学び、世界の人々の健康のため取り組みたいという強い意志で今勉強している。

現在大学で病態整理学、臨床栄養学などの実習を通して人体の構造やその異常について学んでいます。それぞれの病気に適した栄養指導を実際に、静脈栄養や末梢栄養などの技術などに勉強



しています。もうすぐゼミ活動も始まるので北九州サッカーチームであるギラバズの選手たちの栄養指導中心に研究をする予定です。2023年米山奨学生になり福岡城東ロータリークラブに参加しています。いろいろな分野のプロの方が多くいて日本のことたくさん勉強になっています。ロータリー奨学生になれてとても良かったです。みなさまと一緒にいろいろなイベントに参加したりしているのでとても楽しいです。

私の周りの日本人もスリランカ人も、だんだんいろいろな病気にかかり始まっているので、今のところ自分なりにできることをしています。大学4年間修了後国家試験を受け、管理栄養士免許を取得することを目指しています。日本で管理栄養士として就職しその経験を生かし、スリランカと日本の食文化を通して交流したいと考えています。スリランカでは食品に成分表示が少なく、栄養や衛生の知識を得る機会も多くないため、日本で学んだことをスリランカ人の栄養環境の改善等にも活かしていくつもりです。またスリランカのスパイスと日本の食材、例えば豆乳を利用して小麦粉を使わない健康的なカレーを開発し提供したいと思っています。日本とスリランカの架け橋になりみんなの健康的な食生活をサポートしたい、と考えています。



城東ロータリークラブと壱岐ロータリークラブ食事会



九州大学大学院
システム生物学科
博士2年生

世話クラブ：福岡RC
カウンセラー：波多江正剛

シン ス ヒ
申 受 憲 (韓国)



化粧品の開発などを手がけたい

2023年度第2700地区ロータリー米山記念奨学生の申 受憲と申します。私は昔の頃からヒトの体で生じる生命現象に関して興味を持ち、その現象のメカニズムに関して考えるのが好きでした。

基礎科学研究と応用科学研究が科学発展の根幹を支えています。とりわけ科学の発展の基盤となる基礎科学研究に興味があり、基礎科学研究センターの生物学科に決めました。しかし、韓国は基礎科学研究より応用科学研究を注目している点や日本が基礎科学研究に関してレベル高い教育や環境が整えていることを考慮して日本留学を決めました。

その頃、姉が福岡に住んでいたため、九州大学理学部生物学科に入学することになりました。大学2年生の頃、現在の研究室教授である池ノ内先生の授業を聞

いて動物の体の表面（皮膚）や内臓器官の内部表面を覆っている上皮細胞の接着や外部からの侵入を防ぐ上皮細胞のバリア機能又はそのメカニズムに興味を持つことになり、2年生の夏休みから研究室に入りました。

4年生の時は「新規上皮細胞特異的遺伝子機能解析」というタイトルで卒業論文を書き、現在もそのテーマで続けています。将来はこの研究知識を生かして皮膚関連研究や化粧品の開発に貢献したいと思います。

日本生活が今年で5年目になりますが、長い間研究生活に力を注ぎ、ビジネスマナーや実際の社会人と接する機会があまりありませんでした。

毎月ロータリー米山例会に参加し、ビジネスマナーや自分が日本で社会人としての心構えを身につけていきたいと思っています。



ガバナー公式訪問ご報告

福岡北RC

9月1日(金)

福岡北ロータリークラブは創立1983年6月3日 昨年40周年を迎えた、会員数55名(2023年6月末現在)のクラブです。

まず、感銘を受けたのが創立時から伝えられている“子供たちが健やかに育ち、社会のため人のために役立つ成人になれば、これに優る成果はない。地球に優しい1人の人間が育つことは、何万本もの植樹にも優ることでしょう。「樹を育てるより人を育てよう」という言葉でした。

実際に創立時に日本ボースカウト連盟福岡第14団を設立し、今なお支援を続けられ、そのほかにも青少年育



成を柱とした数々の奉仕活動を実施されていると聞きました。

私事ですが私もボーイスカウトに所属した経験があり、このような方々の支援のおかげで大変貴重な体験ができたのだと感謝の気持ちになりました。

福岡北ロータリーさんは上記のお言葉のもと“我々はメンバーであることに誇りを持ち学び楽しみそして奉仕を率先し活力ある明るく楽しいクラブを目指します”というビジョンを掲げ、本年度は「クラブビジョンの達成に向かって」5つの行動計画を掲げ実行されておられます。その中の重点項目が「会員増強を通じてロータリーの発展に寄与すること」創立から40年がたち会員の高齢化(平均年齢66才)により退会者が年々増加していることに危機感を覚えておられ、“一人一増 村口年度スタートは会員100人”をスローガンに「オープンロータリー(例会)」を本年度から実施し、会員増強を目指しておられました。

創立時からの言葉、そしてビジョン、行動計画を持つ基盤しっかりつしたクラブであり、とってもアットホームな雰囲気の福岡北ロータリークラブでした。

亀井 潤一(福岡東RC)

八幡RC・八幡中央RC

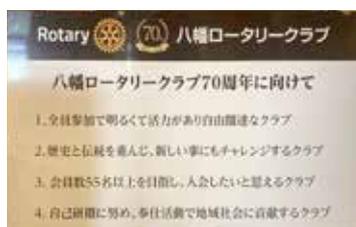
9月4日(月)

八幡RC

会員47名(うち女性会員6名)、第3グループ最長の歴史(創立67年目)を誇る八幡RC。大きな特徴としては、八幡RAC、九州国際大学付属高校IACを長年提唱し、青少年育成に力を注いでいる。

今年度の古賀眞実会長のクラブ方針「キラリと光る☆八幡ロータリーを目指そう!」の旗印の下、若い会員を中心に会員増強を行い、30代~40代が会員の25%を占めるなど、若さがもたらす力が感じられた。

3年後の創立70周年に向けて、長期計画委員会に



て集約した4つの目標を載せた看板を作成。例会場へ常設することにより、会員全員がクラブビジョンを共有している。

田村 志朗(福岡東RC)



八幡中央RC

会員54名（うち女性会員5名）、1976年発足で、3年後に50周年を迎える伝統あるクラブです。

ここ一年間の平均出席率96%と高い水準を保たれ、会長の話ぶりからもメンバー間の仲の良さが伝わってきました。

地元の福祉関連施設へPCサポート教室を開いたり、豊かな自然プロジェクトなど独自の奉仕活動を継続的に展開されており、クラブの一体感を感じました。



11月には八幡4クラブ合同で、企業祭に参加され、ポリオ募金の活動をされるなど、地域の周辺クラブとの連携も取っておられました。

矢野 亮介 (福岡東RC)



福岡城西RC

9月5日(火)

会長名:高杉 義明/幹事名:吉次 正利/会員数:116名

RI加盟承認:1964年5月14日

クラブ承認番号:270014751

例会日:毎週火曜日/12時30分から13時30分

例会会場:ホテルオークラ福岡

クラブの特徴

- ・若い会員からキャリア会員までバランスのとれた会員構成になっており、特に最近では30代、40代の新会員が入会され活気あるクラブです。
- ・新会員が早く馴染めるよう朝食会を開催され交流を図っています。

・野球部があり（部員30数名）、他のロータリークラブ（福岡西RC、八幡西RC、大分中央RC、その他RC）との交流試合を年数回行うとともに、2021-22年度、2022-23年度と2年連続で阪神甲子園球場において開催される「全国ロータリークラブ野球大会」に参加されています。

・福岡城西RCオリジナルの留学制度『福岡城西ロータリークラブ奨学金制度』を運営し、西南学院高等学校の生徒さんの海外留学を支援しています（年に1名まで/過去7名が留学）。

・過去1年間の平均出席率:94.28%(2023年6月時点)

新嶋 秀夫 (福岡東RC)



柳川RC

9月6日(水)

9月6日、柳川ロータリークラブの公式訪問に随行致しました。

渋滞を用心し予定時刻より40分くらい早く到着してしまったにもかかわらず、梅崎政信会長、樋口雅子幹事を始めとした会員の皆様にお出迎えいただいて恐縮致しました。

柳川RCは創立64年を迎える歴史あるクラブであり、これまでにガバナーを3名輩出されています。当日、そのお一人である立花寛茂パストガバナーにもご臨席を賜り、お話をさせていただき感激致しました。

数々の印象的な独自の活動を実施されている同クラブですが、なかでも独自の奨学金制度である「公益財団法人柳川ロータリークラブ近藤・竹下・沖奨学会」には驚きました。当初柳川青年会議所創立にあたり発足した奨学金制度が柳川ロータリークラブとの共同事業と

なり、その後、同クラブのみの単独事業となった後、熱意ある会員有志による多額の寄付によって財団が設立されて今に至っているそうです。返済の義務がない奨学金制度であり、年間約500万円を15名前後の学生に支給してられています。長きにわたり地域の青少年の育成に寄与されている素晴らしい制度だと思いました。

財団補助金事業にも積極的に参加されており、本年は「ほたる生息地の再生整備とうなぎ稚魚放流」事業を実施されるとのことです。

例会では御花の「せいろ蒸し」をいただきました。その上、お土産にもうなぎの白焼きを持たせていただきました。公式訪問日程もようやく折り返しとなりますが、吉田ガバナーの活力はこのうなぎパワーを得て120%以上フル充電されたものと思います。

大神 朋子(福岡東RC)



福岡東南RC

9月8日(金)

濱野ガバナーノミニの所属クラブ・福岡東南RCへの公式訪問を実施致しました。松尾幸静会長率いる福岡東南RCは設立53年目、会員数72名で構成され、30年以上に亘り植樹や間伐など地域を巻き込んだ社会奉仕活動に力を入れてきたクラブです。例会前には吉田ガバナー、濱野ガバナー補佐、寺岡地区副幹事と共に、松尾会長、磯本幹事と意見・情報交換をいたしました。

た。同RCの長期計画委員会では「地域において最も社会奉仕に力を注いでいる奉仕団体になる」という中長期目標を定め、23年度～24年度のテーマ「全員で一歩前へ」のもと、引き続き精力的に取り組まれていること、クラブの課題として3年間のコロナ禍と会員の入れ替わりをふまえ、RCの意義目的の再徹底や、更なる出席率の向上に取り組まれていること等の意見を共有しました。

渡部 一(福岡東RC)



久留米東RC

9月11日(月)

9月11日、久留米東ロータリークラブの公式訪問に随行致しました。

久留米市内で2番目の歴史を誇るクラブであり、創立61年を迎えられるとのこと。会員数は78名(うち女性会員7名)、年齢層も幅広く若手の会員も多いため、とても活気に満ちているとの印象を受けました。また、同クラブからは、金谷永圭第6グループガバナー補佐を始め、多くの会員に地区役員として地区の活動に参加していただいています。地区への多大なる貢献に改めて感謝したいと思います。

森光雅敏会長は「希望をもってロータリーを切り開く」とのクラブテーマを示され、坂田博輝幹事とともに、とても前向きな意思をもって誠実にクラブ運営をなさっているように感じました。特に驚いたのは、例会前に実施された懇談会で交わされたばかりの吉田ガバナーとの話題を、森光会長が早速に内容を整理された上で、例会内で話されたことです。吉田ガバナーのメッセージをしっかりと受け止めていただいていることを実感し、感激致しました。

興味深く感じましたのは、週報に掲載されていた「1DM報告」です。この回では「ニコニコ箱献金についてどのように使われると皆さんからのご協力がよりいた

だけるか」とのテーマで、数人での食事会を兼ねた意見交換会が開催されていました。使途を定めて集める、使途の検証をすべきなど、参考となる具体的な意見が多く示されていました。また、例年開催されている久留米市のお祭り「水の祭典」では、インターアクトクラブとともに冷茶サービスを実施していることもご紹介いただきました。

終始和やかな雰囲気でご案内いただきましたことに感謝申し上げます。

何よりも本間四郎パストガバナーを輩出されたクラブの例会において、同パストガバナー作詞作曲による「2700のマーチ」を歌わせていただいたことは、格別の悦ばしい経験となりました。

大神 朋子(福岡東RC)



筑後RC・八女RC

9月12日(火)

9月12日筑後RC・八女RC合同公式訪問をさせていただきました。両クラブともにベテラン会員と入会歴が浅い会員とのコミュニケーションに優れており、非常に和気あいあいとしたクラブさんでした。会員の高齢化に伴い、全体の会員数が減少している状況に歯止めをかけるべく、両クラブともに会員増強に力を入れており今年度はすでに数名の新会員の入会があったということです。

八女RCは、矢部川源流の森を保護するための社会奉仕活動を継続されており、今後も続けていかれるということでした。

筑後RCの出席率は、96.56%という高い出席率を維持されており、今後は、若い会員にロータリーの精神を受け継いでより良いクラブしていきたいということでした。

入江 良太郎(福岡東RC)



筑後RC



八女RC

八幡南RC

9月14日(木)

吉田知弘ガバナーに随行し、村上晃二(福岡東RC)・山崎佑介(福岡東令和あけぼのロータリー衛星クラブ)の3名にて八幡南RCに公式訪問致しました。11時からの懇親会には第3グループ岡橋正之ガバナー補佐(八幡RC)と共に出席しクラブの概要を伺いました。

50名の会員が在籍しており、最年長82歳～最年少43歳、平均62歳のクラブで、落ちついた和やかな雰囲気を感じました。女性会員は1名だが副幹事をされており、会員の奥様の誕生日祝に花束をプレゼントされており紳士的なクラブでした。青少年への奉仕活動が活発で、毎年米山記念奨学生の受け入れをされておりインターアクトクラブも提唱しています。また児

童養護施設の子どもの自主自発性を育むことを目的に財団地区補助金を活用し「天体望遠鏡制作」や「自給自足体験」などを実施され、46年間しっかりと歩んでこられたクラブでした。

村上 晃二(福岡東RC)



久留米RC

9月15日(金)

令和5年9月15日 久留米商工会館にて久留米ロータリークラブへ吉田ガバナー公式訪問が行われました。久留米ロータリークラブは今年の2月に創立70周年を迎えられ、これまでに喜多村貞勇PG、脇坂順一PG、井手和美PGと、3名のガバナーを擁立された伝統あるクラブです。

現在は桜枝泰秀会長、多田有一郎幹事のもと、現在は84名(うち4名の女性会員)で活動されています。

公式訪問をさせていただき、歴史と伝統のあるロータリークラブでありながら、皆さんとても仲が良く、暖かな雰囲気を感じるこのことができるクラブでした。

新会員に、受付の担当や名刺交換の積極的な実施、家庭集会の責任者として運営に関与してもらうことなどを通じて懇親を深めてもらい、会員の定着を心がけており、女性会員の増加のための活動にも力を入れているそうです。

田中 悦子(久留米RC)



久留米中央RC

9月19日(火)

9月19日、ホテルマリターレ創世 久留米での久留米中央RCに参加してきました。

40名の参加その内女性2名が参加されアットホームでありながら纏まり団結力を感じるクラブだと感じました。

その結果として出席率100%を数年間継続されているとのことでした。

取組みとして以前より薬物乱用防止の啓発活動を多岐に渡り行い青少年健全育成に力を注がれ素晴らしい成果をだされてました。

課題として会員の高齢化、会員数の減少、新規入会が少ないなどの課題があるとのことでした。

改善策として福岡東ロータリークラブの衛星クラブをモデルに衛星クラブを発足されたそうです。

古川 知明(福岡東RC)



対馬RC

9月20日(水)

9月20日対馬ロータリークラブに公式訪問を致しました。会長様幹事様に例会前、博物館などをご案内いただき、大変勉強になりました。クラブとしては、昨年度衛星クラブを発足し、若い会員が大幅に増加し、クラブ内に活気がありました。離島という他クラブにはない環境下の中で、社会奉仕作業を本クラブと衛星クラブとで力を合わせて取り組み、積極的に活動をしておられ今後も継続して活動をしていかれるということでした。

また、定期的に韓国語を会員皆様に勉強し、今後釜山影島ロータリークラブとの友好交流に向けて、取り組みを実施されるということでした。これからは地区の活動などにも参加したいというお考えがあり、今後の会員数増

加など非常に元気あふれる対馬ロータリークラブさんでした。

入江 良太郎(福岡東RC)



戸畑RC・戸畑東RC

9月21日(木)

令和5年9月21日 西日本工業倶楽部にて戸畑・戸畑東ロータリークラブへ吉田ガバナー公式訪問が行われました。

戸畑ロータリークラブは1956年に創立し、現在18名(内2名の女性会員)で活動されています。

戸畑東ロータリークラブは1971年に戸畑ロータリークラブをスポンサークラブとして創立し、現在23名(内2名の女性会員)で活動されています。

両クラブともに気心知れた会員間の親睦が盛んなクラブということでした。

しかし、現在の問題点は会員数の減少であり、会員

増強へ向けた魅力あるクラブづくり・魅力ある例会づくりに力を入れられているとのことでした。会員数の減少問題は、委員会活動の人材不足、兼務活動による会員負担の増加、クラブ財政の圧迫が生じているとのことでした。

衛星クラブをつくることで会員増強を図る、事務局統合によるクラブ財政の立て直し、を今後検討していくとのことでした。

例会終了後には、歴史ある例会会場である西日本工業倶楽部をご案内して頂きました。

古川 知明(福岡東RC)



戸畑RC



戸畑東RC

大牟田RC・大牟田北RC・大牟田南RC

9月22日(金)

大牟田RC

会員65名、福岡県大牟田市とみやま市高田町を当該区域とし、日本では134番目に設立承認を受けたクラブです。

会員構成が41歳から87歳と幅広く、老壮青のバランスが良いのが特徴とのことでした。昭和35年に柳川RC、昭和42年に大牟田南RC、昭和63年には大牟田北RCを設立。1988-89年度には横倉パストガバナー

を輩出し、会長経験者が現在でも16名在籍していらっしゃいます。

自主自律の精神を明文化しており、例会出席率平均90%を維持しておられますが、課題点として会員数の大幅な減少が無いにも関わらず、物価の高騰や人頭分担金の影響でクラブの維持費や事業活動費の確保が困難になってきている点を挙げておられました。業倶楽部をご案内して頂きました。

田村 志朗(福岡東RC)



大牟田北RC

会員50名、福岡県大牟田市とみやま市の全域を当該区域とし、創立時の「和を以て貴しとなす」と初代会長の「一隅を照らす」のスローガンの下に活動を展開しております。

35周年の感謝を込めて、和の心で絆の輪を広げようを創立35周年スローガンとし、早朝公園清掃、市街清掃、青少年武道大会への支援等、地域貢献により一層力を入れています。

会員数が30名前後だったのが、50名と増えており、考えられる理由としては、寛容の精神を徹底しているところのことでした。新会員にロータリーを強要するのではなく、本人自らロータリアンに変わっていくのを待っている点が出来果が出ているように思えるそうです。今後は大学基盤のローターアクトの立ち上げを予定しており、帝京大学と協議を進めておられます。

田村 志朗(福岡東RC)



大牟田南RC

会員24名、昭和42年、大牟田RCをスポンサークラブとし設立されました。今年で54年目を迎え、特徴としては、会員が作詞作曲した「大牟田南ロータリークラブの歌」があり、毎月第一例会で歌っております。

また、例会場は第1・2週が産業文化遺産である三井港倶楽部、第3・4週は、老舗料亭「新みなと」にて開催、地域密着型のクラブ運営に注力していらっしゃいます。課題としては会員増強ではありますが、少数精鋭で、和気あいあいとした雰囲気運営されており、年内には30名の会員数を目標とし、創立60周年に向けて会員数の増員は必須であるため、会員一丸となって取り組んでいくとのことでした。

田村 志朗(福岡東RC)



若松RC

中野英三会長、掛田哲寛幹事のもと、今期クラブテーマ「親睦」を掲げて活動しておられます。

クラブの目標として、「若い会員が増えてきて活気が出てきたので、次のリーダーを育てていきたい。」一方で、問題点としては、会員数が少ないので、地区に同じ人が何回も出る事になるという話もありました。

「サイズ感にあった運営で楽しくやりたい」という話とともに、今後の課題としては、夜間例会を増やし親睦を深め、会員増強を図りたいというお話を伺いました。

萩田 英二(福岡東RC)

若松中央RC

1979年5月30日創立、吉澤直之会長、金崎幹人副会長、河中道生幹事のもと、今期クラブテーマ「親睦・増強・改革」を掲げて活動しておられます。

クラブの特徴として、少人数だが各分野で活躍する人材が揃っていることと、ローターアクトがあることがあげられ、一方、問題点としては、会員数が少ないので資金の問題があり、今後の課題としては、持ち出し例会・夜間例会の定例会などで、会員増強を図りたいというお話を伺いました。

萩田 英二(福岡東RC)



大川IRC

9月28日(木)

9月27日、大川ロータリークラブの公式訪問に随行致しました。

吉田年度の第7グループガバナー補佐宮地さんのホームクラブであり、青少年交換委員として地区でご活躍されている貞包さんが会長をお務めになられています。他にも田中勝昭さん、緒方宏紀さんが地区委員としてご活躍いただいています。

節度ある例会運営が素晴らしく、ご歓待に感謝致します。

大川ロータリークラブは、従来より青少年交換に熱意をもって取り組まれているクラブです。1972年から43名を派遣し、8か国から41名の留学生を受け入れているとのことでした。派遣学生の家族はホストファミリーを3年務めることになっているなど、留学生を安心して受け入れることができる仕組みが作られて

おり、会員の多くの御子息が海外留学を経験してられると伺いました。

当日も、フランスからの交換留学生であるビクター君、米山奨学生の劉さんが例会に参加していましたが、流暢な日本語、節度あるふるまいを拝見し、大川ロータリークラブにおける経験がお二人にとって素晴らしいものとなっていることを確信しました。

なお、みなさまもご承知のとおり、本年7月に長らく事務局をお務めになりクラブを支えてこられた杉さんが急逝されました。ご家族はもちろんのこと、クラブの皆さんのお悲しみはいかばかりかと思うところです。

そのような中で、貞包会長、増田幹事、会員の皆様が、杉さんを思いながら一致団結し、これまで以上のクラブ運営をされておられており、感銘を受けました。

大神 朋子(福岡東RC)



クラブ紹介

第3グループ 飯塚RC

例会は出席せないかんよ



飯塚RC 2023-2024年度会長 嶋田 吉勝

飯塚ロータリークラブは「ロータリーを楽しみ、希望の種を蒔きましょう」のスローガンのもと、ロータリーの一員であることを自覚し共通の価値観を深め、共有し活動しております。今年度は創立55周年を迎え、記念事業として地元高校生による探求学習発表会を計画しています。その他、会員相互の親睦に力を入れゴルフ会の開催、ワイン会、合同委員会といった会員交流の機会を設けることで新会員も親しみやすい会となるよう親睦を図っております。

また幅広い年齢構成(会員数72名、最年長94歳、最年少39歳)である当倶楽部の大きな特徴として、例会の出席率がとても高いという点が挙げられます(前年度93.5%)。これも偏に大先輩方から脈々と受け継がれている「例会は出席せないかんよ」という教えを実直に守っていることと、会って話をするのが楽しいという点で達成できているのだと思います。

近くにお越しの際はぜひ飯塚ロータリークラブにお立ち寄りください。

例会日時／毎週火曜日12:30～13:30

例会場所／パドドゥ・ル・コトブキ(飯塚市片島1丁目7-62)



国際ロータリー第2700地区吉田ガバナー公式訪問にて

第3グループ 直方RC

地域のニーズを確実に反映



直方RC 2023-2024年度会長 藤永 勝巳

私たち直方ロータリークラブは、1957年7月11日に福岡ロータリークラブ様をスポンサークラブとして誕生しました

現在会員数は34名で女性会員は4名在籍し、直方市・宮若市・鞍手郡を地域として所在しています。毎週木曜日を例会日とし、西日本カントリークラブを例会場としております。

永年に亘り、私ども直方ロータリークラブの事業は地域のニーズを確実に反映させていることが特徴であります。

青少年事業や社会奉仕事業では今では独り立ちをした事業も多く、昭和60年11月に発足した直方少年少女合唱団は、現在でも関係を築いております。直方名物の「チューリップ祭り」の球根植えなど、地域と密着した事業もあります。最近では防犯カメラ設置など、奉仕活動は「趣旨を大切に活動は新たに」を実践しています。

また米山奨学会やロータリー財団の活動も活発ですべてにバランスの良いクラブでもあります

直方ロータリークラブは現在平均年齢60歳です、今後も女性会員をはじめ、様々な生業の会員が心から通じ合える親睦を基にクラブ活動は勿論、職業や社会的責任を発揮し地域を押し進めて行きます。



直方少年少女合唱団



直方中央RC 2023-2024 年度会長 平嶋 守

私たち直方中央ロータリークラブは、1976年7月5日に、直方ロータリークラブ様をスポンサークラブとして誕生し、お蔭様で、今日まで地域に根差した奉仕活動を中心に48年の歴史を重ねております。

現在、会員数33名、女性会員も6名在籍し、異業種の結集から生まれる新しいアイデアを奉仕のカタチへ表現するクラブです。

今期の事業計画としましては、本クラブを代表する事業のひとつとなりました、職業奉仕・社会奉仕合同「第8回みんなの無料相談所」の実施をはじめ、青少年育成事業「第2回直轄地区ポッチャ交流大会」の実施。また、社会奉仕活動として本インターアクトクラブと協力体制での地域清掃活動、穀物の栽培事業、遠賀川河川敷フラワー計画への参加協力、その他にも地区補助金対象事業として直方市中心市街地イルミネーション設置プロジェクトなど、私たち直方中央ロータリークラブは地域社会の明るい未来を創るため、そして世界の平和と理解を深めるために活動してまいります。

第8回 みんなの無料相談所

場所 / イオンモール直方2F イオンホール

11月19日 13:00 ~ 15:30

フードコート近くミスタードーナツさん横

秘密厳守!

弁護士 年金・労働条件等 社会保険労務士 医師(皮膚科・内科・胃腸科・外科)

司法書士・土地相談 もの忘れ相談 介護・福祉相談 一級建築士 自動車関連相談

宮司 企画デザイン関連 IT関連・SE関連 保険関連

主催：直方中央ロータリークラブ
 後援：イオンモール直方 直方市 直方市教育委員会 直方青年会議所 直方市シニアクラブ連合会 直方市人と家族の会 直方市

Rotary 直方中央ロータリークラブ TEL.0949-22-1091 FAX.0949-22-1090

第8回 みんなの無料相談所ポスター



みんなの無料相談所 第7回会場風景



直轄地区ポッチャ交流大会

第3グループ 遠賀RC

気さくな雰囲気と和やかなムード



遠賀RC 2023-2024年度会長 三原 光広

当クラブは1970年5月に八幡西RC様のスポンサークラブにて創立し54年目となりました。現在会員数は45名(内女性会員5名)で、毎週火曜日(月3回)遠賀郡芦屋町のマリテラス芦屋で開催しています。

クラブの特徴は遠賀郡・中間市・八幡西区一部という温かな地域柄でローカル色が強く皆さんが親近的で気さくな雰囲気と和やかなムードで、例会や懇親、奉仕活動に取り組んでいます。また、近年はコロナ禍で先輩会員が退会されてしまいましたが、少しずつ若い会員の入会が増えクラブ会員の平均年齢が59歳代となり活気が見えつつあります。

クラブの奉仕活動として、防災井戸の贈呈(中間市へ災害発生時の水の確保)、遠賀郡内4町での献血活動、岡垣町波津海岸などでのラブアースクリーン活動、宗像RC様との合同ポリオ撲滅チャリティゴルフコンペなどを行う予定です。

コロナ感染症が2類から5類感染症へ変更され、個人の選択を尊重し自主的に取り組む考えとなりました。今年度当クラブはコロナ禍の閉鎖的で不安定な日常から、再度改めて好意と友情を深めながら、親睦と奉仕活動に会員の皆さんと共に行動を起こし前進していこうと思っています。



献血活動(岡垣)



防災井戸贈呈式(岡垣町2022-23)



遠賀RC公式訪問集合写真(2023.7.18)



ラブアース(波津の海岸清掃活動)



八幡RC 2023-2024年度会長 古賀 眞実

八幡ロータリークラブは、1956年3月20日に創立されたクラブで、国際ロータリー第2700地区の中で、7番目に古いクラブです。先輩方から、たくさんの伝統を受け継いでいるクラブでもあります。

現在、47名の会員が在籍しておりますが、そのうち6名が女性会員で、すでに女性会長2名を輩出しております。

クラブとしては、八幡ローターアクトクラブを1976年から、九州国際大学付属高校インターアクトクラブを1996年から提唱しており、青少年奉仕事業にも力を入れております。

また、社会奉仕事業として、元官営八幡製鉄所創業を記念した祭が1985年から市民のお祭りとして「まつり起業祭八幡」と名称を変えて開催されており、開会式の企画や受付などクラブ全員で参加、協力しています。

クラブの平均年齢は59歳と若いので、次の世代へ八幡ロータリークラブの伝統を受け継いでいってもらえるよう、充実感のある奉仕活動を通して、新しいクラブの形を発信していきたいと思っております。



ガバナー公式訪問にて(2023.9.4)



まつり起業祭八幡(2022.11.5)



ロータリー奉仕デー芦屋海岸にて(2022.10.10)



まつり起業祭八幡 開会式を担当している(2022.11.5)

第3グループ **八幡中央RC**

世代を越えて皆が元気になるクラブです

[創立周年] 47周年

1976年1月26日設立

[会員数] 54名(うち女性会員5名)

※2023年8月末現在

[例会] 毎週月曜日 / 12:30 ~ 13:30

[場所] 千草ホテル



八幡中央RC 2023-2024年度会長 浅野 幸男

当クラブは、1976年に設立され今期で47周年を迎えます。

会員数は8月末現在で54名、38歳から90歳まで幅広い年齢層で構成されており、若い会員の共感を得て、かつ先輩諸氏にも満足いただけるクラブ運営を行っております。

クラブの特徴としましては、非常に風通しがよく会員間の意思疎通がスムーズであり、夜間例会や外部行事など皆で楽しめる活動を企画するなど、楽しく活気のある例会運営を行っており、出席率も97%と非常に高くなっております。

また、八幡高校のインターアクトクラブの生徒さんと一緒に、春・秋の奉仕デーと称して、海岸清掃など合同の奉仕活動を行うなど、社会奉仕活動にも力を入れています。

今期は「Well-Being」をコンセプトに、会員の皆さんにも笑顔で活動を楽しんでいただき、それにより自身も職場も地域もWell-Beingな状態(肉体的・精神的・社会的にも満たされた状態)に近づいていく、そのような運営を行ってまいります。



春の奉仕デー 海岸清掃&潮干狩り



吉田ガバナー公式訪問 (2023.9.4)

第3グループ 八幡南RC 伝統を受け継ぎながら、新しいクラブの形を発信

八幡南ロータリークラブは八幡西ロータリークラブをスポンサークラブとし、1977年に設立され48年目を迎えるクラブです。

会員数は7月1日現在50名で平均年齢は62.5で数年前より若い会員が増加し年齢構成もバランスが取れている感じです。毎週木曜日に八幡西区のホテルクラウンパレス北九州を例会場とし元気に活動しております。

クラブの特徴は厳しい中にもふわっとした優しいムードで新会員にプレッシャーをかけない和気あいあいとした感じです。古くから社会奉仕に力を入れ1979年提唱の折尾愛真高校インターアクトクラブと共に様々な活動を実施しております。海外クラブとの

姉妹クラブ提携も複数の国と締結し、現在は台湾高雄巨港ロータリークラブと1997年から交流を深めています。今年の3月来日していただき来年2月に訪台しさらに親交を深める予定です。今期は新型コロナウイルス感染症の為、停滞していた親睦活動に重きを置き毎月夜間委員会を開催するなど会員同士のコミュニケーションを一層深めていく予定です。

長期的には間もなく迎える創立50周年に向けて会員間の意見交換を活発にし次年度・次々年度につなげていきたいと思ひます。アフターコロナで当たり前に関会・奉仕事業・懇親会等が実施できることに感謝し通常運転の活動を行っていきたく思っております。



八幡南RC 2023-2024年度会長 三橋 雅之



台湾との交流会空港出迎え



台湾交流会記念品交換



台湾交流会マグロ解体ショー

第3グループ 八幡西RC アットホームな雰囲気クラブ活動で、楽しみながら社会奉仕をしています

八幡西ロータリークラブは49名の会員で構成されており、平均年齢は59.76歳です。多様な視点や経験を持つ、幅広い年齢層のメンバーが集まっております。

会員間の意思疎通が活発で、アットホームな雰囲気が特徴です。会員の年齢やロータリー歴に関わらず、会員相互の意見交換や情報共有が行われ、一人ひとりが参加しやすい環境が整えられています。

例会後は、サロンで談話を楽しんだり、様々なクラブ活動で交友関係を築いています。同好会ではゴル

フや野球、麻雀、キャンプなど趣味や興味に応じたアクティビティが活発に行われ、メンバー同士の親睦を深めています。

また、事業活動では史跡保存に積極的に取り組んでいます。長崎街道ホームページのリニューアルや、神武天皇滞在の石碑建立など地域の史跡保存、歴史文化の継承に貢献しています。

幅広い年齢層の会員が交流を図り、楽しみながら社会貢献活動を行っています。



八幡西RC 2023-2024年度会長 坂本 敏弘



ロータリー奉仕デー



新年度集合写真

【投稿】

ローターアクトクラブ活動報告

地区ローターアクト委員会

副幹事 片山亮輔 (福岡南RAC)

平素よりお世話になっております。地区ローターアクト副幹事の片山亮輔と申します。ローターアクトより活動報告をさせていただきます。今回は地区ローターアクト代表公式訪問の紹介になります。

1. 田川ローターアクトクラブ公式訪問

9月17日、スマイルプラザ田川にて田川ローターアクトクラブの公式訪問が開催されました。教育分野で用いる「コーチング」をテーマとして、岩田開成会長の実体験に基づく卓話や、現代にフィットした教育法などについての例会でした。同クラブは今期、周年を迎えることもあり会員1名ながら頑張っていると感じます。



田川ローターアクトクラブ公式訪問

2. 福岡南ローターアクトクラブ公式訪問

10月3日、冷泉閣ホテル川端にて福岡南ローターアクトクラブの公式訪問が開催されました。「フードロス」をテーマに、クラブの会員がフードロス食品やアプリを

使って1週間を過ごした様子や、食べられる食器を紹介しました。エンターテインメント性や体験活動を通して、参加者がわかりやすく内容を実感できるという南ローターアクトクラブの良さが際立った例会でした。



福岡南ローターアクトクラブ公式訪問

3. 福岡城西ローターアクトクラブ公式訪問

10月4日、福岡市のFTビルにて福岡城西ローターアクトクラブの公式訪問が開催されました。こちらは「戦争と平和」というテーマで、これまでの戦争の歴史を振り返ったり、ロータリーが取り組んでいる平和への貢献活動を紹介しました。

紛争のない日本で生きる私たちに今一度平和について考える機会となったのではないのでしょうか。



福岡城西ローターアクトクラブ公式訪問

【投稿】

米山カウンセラー研修会開催のご報告

2023年9月16日(土)
TKPガーデンシティ博多にて
14:00 ~ 17:00

米山記念奨学委員会
委員長 吉田 廣幸 (直方RC)

毎年開催いたします米山カウンセラー研修会を行いました。カウンセラー 29名中26名が参加され、開会あいさつに始まり、委員長講話、奨学生世話クラブであり地区委員でもある東重樹氏(福岡城南RC)による基調講演、参加カウンセラー全員による個別報告(事前に提出された写真を交え)、最後に質疑応答という流れで行いました。

午後からの開始であつという間の3時間でしたが、みなさん一生懸命に奨学生のお世話をされており、感動いたしました。「米山奨学事業の成功の鍵はカウンセラー」と言われますが、まさにそのカウンセラーのみなさんにお集まりいただき、日頃の活動の発表をして頂き愛情のこもる内容ばかりで、世界へ羽ばたく奨学生がカウンセラーのみなさんを「日本のお父さん・お母さん」と言わしめる理由がここにあるのだなと感じた次第です。

また、カウンセラーのみならず、世話クラブの頼れるロータリアンの皆様にも、何かとご配慮いただい

る光景を写真で見ることが出来ました。心から感謝申し上げます。

彼らのほとんどが修士課程・博士課程という高度な研究・勉学に励んでいます。そうした彼らの心のよりどころとしての世話クラブ・カウンセラー制度は、米山奨学事業の最大の特色であります。

東京ロータリーがこの事業を開始して既に70年が経過しますが、今なお全国のロータリアン皆様のご協力のもと、34地区全地区で脈々と続いているこの事業は、国際ロータリーでも高い評価を受けているところです。カウンセラー皆様のご努力に対し、心から敬意を表します。

毎年新たな奨学生が採用されます。今後とも世話クラブ・カウンセラーとして、各クラブが積極的に米山事業を取り組んでいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。カウンセラー研修会のご報告とさせていただきます。



【投稿】

米山研修旅行 イン 広島

2023年10月14日～15日(土・日)

米山記念奨学委員会

委員長 吉田 廣幸 (直方RC)

毎年恒例の研修旅行で宮島・広島に一泊で行ってきました。天候にも恵まれ暑くもなく寒くもなくの絶好の旅行日和で、新採用奨学生20名全員と継続奨学生9名中6名(9月末で卒業した方の参加が難しかったことが欠席の理由)が参加し、家族や友人・地区委員も含め総勢49名で実施いたしました。

岩国の錦帯橋で昼食を摂り、厳島神社で正式参拝、夕食は広島名物のお好み焼き、翌日は原爆ドーム・平和資料館と広島城見学という流れで行ってきたわけですが、ご存じのようにG7サミットが5月に行われ、ウクライナのゼレンスキー大統領の突然の広島来訪の影響もあり、外国人観光客がとても多く、さらに当日は広島カープのCS進出をかけた第1戦で、カープが勝利した影響もあり、市内はとて多くの人達で賑わっていました。

奨学生達も、宮島見学や厳島神社の正式参拝、原爆ドーム・平和資料館・広島城の見学により、日本の歴史や戦後日本の発展等を垣間見ることが出来たのではないかと思います。

彼らはこれからの時代をリードして行く大切な人材です。いつも世話クラブ・カウンセラーには、大変お世話頂いている奨学生ですが、こうした取り組みを行う事で、日本について深く知って頂き、親日家となって世界に羽ばたいて頂き、米山事業の目指す**世界と日本の懸け橋**となり、**世界の平和に貢献**してくれたらと強く願う次第です。



9月度 会員数増減・累計出席率・My Rotary登録状況

グループ	クラブ名	例会数	当月末 累計出席率	期首		当 月				期首からの累計			My Rotary 登録率 (10/10現在)	24年7月1日 目標会員数
				会員数	(内女性)	入 会	退 会	末日会員数	(内女性)	入 会	退 会	増 減		
1	豊 前	4	78.35	30	2	0	0	29	2	0	1	-1	51.72	30
	豊 前 西	3	78.13	8	1	0	0	8	1	0	0	0	44.44	13
	苅 田	4	72.91	34	4	1	0	37	6	3	0	3	70.27	40
	田 川	4	94.95	39	3	0	0	40	3	1	0	1	95.00	41
	行 橋	3	78.71	45	6	0	0	47	7	2	0	2	96.67	51
	*衛星クラブ	2	60.00	14	8	0	0	13	7	0	1	-1		18
	行橋みやこ	4	70.10	55	3	0	0	56	3	1	0	1	100.00	57
計(6RC)	24	78.15	225	27	1	0	230	29	7	2	5	76.35	250	
2	小 倉	4	92.05	66	4	0	0	71	4	5	0	5	23.94	63
	小倉中央	3	94.87	41	13	1	0	43	13	2	0	2	76.74	46
	小 倉 東	3	88.29	93	6	3	0	98	7	5	0	5	57.14	100
	小 倉 南	4	98.43	52	0	0	0	56	0	4	0	4	26.79	60
	小 倉 西	3	79.77	44	1	0	0	45	1	3	2	1	17.78	49
	門 司	4	90.34	31	2	0	0	34	2	3	0	3	2.94	36
	門 司 西	4	77.55	36	0	0	0	38	0	2	0	2	34.21	43
	戸 畑	4	81.37	18	2	0	0	18	2	0	0	0	44.44	21
	戸 畑 東	3	86.45	23	2	0	0	22	2	0	1	-1	31.82	25
	若 松	3	84.13	22	4	0	0	22	4	0	0	0	63.64	24
	若松中央	4	73.08	23	1	1	0	21	1	1	3	-2	28.57	25
計(11RC)	39	87.49	449	35	5	0	468	36	25	6	19	37.09	492	
3	飯 塚	4	94.29	72	0	2	0	73	0	2	1	1	16.22	78
	直 方	4	80.94	33	4	0	0	34	4	1	0	1	52.94	42
	直方中央	3	84.87	32	6	0	0	33	6	1	0	1	96.97	34
	遠 賀	3	83.70	44	4	1	0	45	5	2	0	2	44.44	49
	八 幡	3	87.04	45	5	0	0	47	6	3	1	2	25.53	55
	八幡中央	3	95.73	50	3	0	1	53	5	4	1	3	50.94	55
	八 幡 南	4	86.00	49	1	0	0	50	1	1	0	1	34.00	52
	八 幡 西	4	89.98	49	0	0	0	49	0	0	0	0	36.73	52
	計(8RC)	28	88.97	374	23	3	1	384	27	14	3	11	44.72	417
4	太 宰 府	3	94.75	46	4	0	0	46	4	0	0	0	100.00	50
	福 岡	4	85.72	118	2	0	0	133	3	15	0	15	66.17	135
	福岡平成	3	80.47	45	12	1	1	47	12	3	1	2	72.34	50
	福 岡 東	4	81.26	74	15	1	0	75	15	1	0	1	75.28	82
	*衛星クラブ	2	87.14	14	2	0	0	14	2	0	0	0		18
	福岡城南	4	85.31	51	10	0	0	53	10	2	0	2	37.74	63
	福 岡 南	3	77.13	87	0	2	0	89	0	2	0	2	76.53	96
	*衛星クラブ	2	62.79	9	4	0	0	9	4	0	0	0		12
	福岡東南	4	72.05	72	8	1	0	72	10	2	4	-2	60.00	79
	*衛星クラブ	1	57.14	15	2	4	0	19	2	8	1	7		13
	博多イヅナ	4	78.02	51	11	1	0	54	11	3	0	3	96.30	52
	宗 像	3	80.69	42	5	1	0	44	5	3	1	2	62.22	47
	対 馬	4	80.99	21	4	0	0	22	4	2	0	2	5.88	23
	*衛星クラブ	2	88.89	12	2	0	0	12	2	12	0	12		13
計(10RC)	43	81.42	657	81	11	1	689	84	41	7	34	65.25	733	
5	福岡中央	3	89.02	50	5	0	0	51	5	3	0	3	68.85	54
	*衛星クラブ	2	93.33	9	1	0	0	10	1	1	0	1		11
	福岡イヅナ	3	77.68	31	5	0	0	34	6	3	0	3	64.71	35
	福岡城西	3	93.75	111	0	1	0	115	0	4	0	4	28.70	130
	福岡城东	3	86.26	27	3	0	0	26	2	1	1	0	15.38	29
	福 岡 北	4	91.02	55	0	0	1	53	0	0	2	-2	37.04	67
	福 岡 西	3	89.04	137	1	2	0	145	2	8	0	8	32.65	145
	博 多	3	96.44	51	3	0	0	57	5	6	0	6	70.18	61
	彦 岐	3	84.48	40	2	0	0	40	2	0	0	0	57.50	43
	彦岐中央	4	86.99	24	1	1	0	25	1	3	0	3	56.00	30
	糸 島	5	85.02	55	1	0	0	54	1	0	1	-1	57.41	60
計(10RC)	36	89.11	590	22	4	1	610	25	29	4	25	48.84	665	
6	甘 木	3	93.65	59	2	0	0	59	2	0	0	0	38.98	62
	久 留 米	4	79.26	85	4	2	1	86	4	2	1	1	32.56	90
	久留米中央	3	99.43	39	3	0	0	40	3	0	0	0	50.98	46
	*衛星クラブ	2	96.88	0	0	0	0	11	2	0	0	0		0
	久留米東	3	86.54	78	7	0	1	77	7	0	1	-1	31.17	80
	久留米北	4	85.86	75	7	0	0	75	7	0	1	-1	41.33	78
	小 郡	3	87.01	48	1	1	1	47	1	1	1	0	42.55	52
	鳥 栖	3	86.01	51	3	0	1	53	4	0	1	-1	38.89	65
浮 羽	3	77.12	37	1	0	0	37	1	0	0	0	28.95	44	
計(8RC)	28	86.22	472	28	3	4	485	31	3	5	-2	38.18	517	
7	筑 後	3	96.35	21	0	1	0	24	0	3	0	3	37.50	24
	大 川	4	84.75	39	1	1	0	39	1	1	1	0	100.00	45
	大 牟 田	4	87.79	65	5	0	0	65	5	0	0	0	46.15	66
	大牟田北	4	82.14	50	2	0	0	50	2	0	0	0	76.00	53
	大牟田南	4	83.94	24	0	0	0	25	0	1	0	1	28.00	29
	八 女	4	76.36	23	3	0	0	25	4	2	0	2	8.00	26
	柳 川	3	85.68	47	4	0	0	47	4	0	0	0	68.09	48
計(7RC)	26	85.21	269	15	2	0	275	16	7	1	6	51.96	291	
総 計		クラブ数	当 月		2023年6月末日からの累計				My Rotary登録率	24年7月1日				
		60	累計出席率	期首会員数 (内女性)	入 会	退 会	末日会員数 (内女性)	入 会	退 会	増 減	(10/10現在)	目標会員数		
		60	85.23	3,036	231	29	7	3,141	248	126	28	98	51.77	3,365

*衛星クラブ: 行橋COSMOS / 福岡東令和あけぼの / 福岡南ファミリア / 福岡中央エンジョイ / 福岡東南けやき / 対馬ちんぐ / 久留米中央みらい

寄付認証者紹介 (9月分)

ポール・ハリス・フェロー

竹崎 敏和 君 福岡中央RC Multiple	内田 昭生 君 甘木 RC Multiple
内場賢太郎 君 糸島 RC Multiple	内田 守 君 甘木 RC Multiple
中村 光雄 君 遠賀 RC Multiple	梅野 孝美 君 甘木 RC Multiple
向江 健治 君 福岡城南RC Multiple	小川 哲彦 君 甘木 RC Multiple
才田 洋介 君 福岡中央RC Multiple	矢野 清博 君 甘木 RC Multiple
稲葉 武彦 君 甘木 RC Multiple	

米山功労者

	表彰回数		表彰回数
吉行 亮二 君 小倉南RC	6	桧 楨 敬 君 苅田 RC	19
竹崎 敏和 君 福岡中央RC	6	橋本 博之 君 飯塚 RC	25
内場賢太郎 君 糸島 RC	3	中村 光雄 君 遠賀 RC	8
金城 一寿 君 糸島 RC	2	古賀佳代子 君 博多イブニングRC	40
大石 和行 君 久留米北RC	1	小柳 康之 君 福岡城西RC	17
村田 豊 君 久留米北RC	6	武藤 誠二 君 八幡中央RC	8
武村 欽也 君 小倉東RC	1	大木 淳 君 小倉東RC	1

11月地区内行事予定表

9日(木)	会員増強委員会
10日(金)	ラーニング委員会
14日(火)	第3回 地区幹事会 クラブ運営支援委員会
16日(木)	ロータリー財団委員会 インターアクト委員会 職業奉仕委員会
18日(土)	ロータリー情報委員会 研修会 青少年交換オリエンテーション、派遣候補生合宿(～19日)
25日(土)	次年度ガバナー補佐会議 青少年奉仕委員会
26日(日)	第2回 ローターアクト地区役員会
28日(火)	社会奉仕委員会

お知らせ

●ロータリー財団委員会 委員追加

藤原 妃呂 君 (行橋みやこRC)
赤司 欣也 君 (久留米東RC)

●大川ロータリークラブ 例会場変更

新例会場：三川屋 (11月より)
住所：大川市向島2222 / 電話：0944-87-3155

第2700地区ガバナー月信 編集委員会連絡所

月信担当 / 桑野智彰・宮本由希・井上誉之・梅原健・花田公一・川畑輝雅・橋本道成
連絡先 / ㈱ 梓書院 ガバナー月信編集局
〒812-0044 福岡県福岡市博多区千代3-2-1
TEL092-643-7075 FAX092-643-7095
E-mail : mail@azusashoin.com

物故会員 (10月分)

謹んでご冥福をお祈り申し上げます



はが ひさのり
故 芳賀 久典 会員
(八幡南RC)

逝去月日：2023年10月2日
ロータリー歴：42年11ヶ月
享年：79

9月新会員ご紹介 (19RC 29名) ※衛星クラブ

グループ	クラブ名	お名前 (敬称略)
1	苅田	寺尾 咲子
	小倉中央	鈴川 賢一
2	小倉東	真野 篤史
		竹川 聖子
	若松中央	山本 拓史
3	飯塚	世良 孝憲
	遠賀	長田 周三 藤澤 真一郎
4	福岡平成	梅田 福太郎
	福岡東	掘 慎次
	福岡南	早田 敦
		村上 智啓 大庭 真一
	福岡東南	関 信介
		石川 龍之介*
		岡崎 翔平* 米替 泰三* 前原 誠*
博多イブニング	牛島 和彦	
宗像	中村 岳志	
5	福岡城西	岩熊 正道
	福岡西	笠 清太 平木 誠
	壱岐中央	鶴瀬 守
6	久留米	富安 慶輔
		植田 祐一
7	小郡	重富 正一
	筑後	野口 元
	大川	新原 俊彦

訂正とお詫び

『月信』10月号、23～28ページ「クラブ紹介」に訂正の報告がございました。お詫びして訂正させていただきます。

(誤) 第3グループ → (正) 第2グループ

Rotary 国際ロータリー第2700地区 ガバナー事務所

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-1-1 福岡朝日ビル 5F
TEL. (092) 481-2650 FAX. (092) 481-2651

事務所長 E-mail : gocheef@2700rid.com

事務所 E-mail : ri2700go@2700rid.com

(執務時間) 平日 / 9:30 ~ 17:00 土曜日・日曜日・祝日 / 休務